



平成29年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月31日

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8068 URL <http://www.ryoyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大内 孝好

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部長 (氏名) 脇 清

TEL 03-3543-7710

四半期報告書提出予定日 平成28年6月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年1月期第1四半期の連結業績(平成28年2月1日～平成28年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第1四半期	25,418	△15.1	448	△32.1	519	△27.5	343	△42.8
28年1月期第1四半期	29,947	8.1	661	53.0	716	43.8	601	68.3

(注) 包括利益 29年1月期第1四半期 195百万円 (△79.5%) 28年1月期第1四半期 951百万円 (855.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第1四半期	13.99	13.92
28年1月期第1四半期	23.93	23.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年1月期第1四半期	76,491	63,547	83.0	2,590.51
28年1月期	76,865	63,921	83.1	2,591.70

(参考) 自己資本 29年1月期第1四半期 63,487百万円 28年1月期 63,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年1月期	—	—	—	—	—
29年1月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年1月期の連結業績予想(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	53,000	△9.6	800	△28.5	800	△44.4	530	△51.7	21.56
通期	110,000	△2.1	2,100	139.5	2,100	91.6	1,390	87.0	56.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年1月期1Q	27,600,000 株	28年1月期	28,200,000 株
② 期末自己株式数	29年1月期1Q	3,092,147 株	28年1月期	3,563,991 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年1月期1Q	24,582,642 株	28年1月期1Q	25,125,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 品目別売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年2月1日～平成28年4月30日）における国内経済は、資源価格や株式市場の低迷、急激な円高の進行等によって、企業業績の動向に慎重な見方が広がるとともに、個人消費についても力強さを欠くものとなりました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、中国の景気減速に伴い通信や産業分野において需要が低迷したほか、ICT関連では企業の設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、製品価格の下落が続くなど、引き続き厳しい環境で推移いたしました。

このような環境の中で当社グループは、半導体/デバイス分野とICT/ソリューション分野のコア事業の基盤強化と拡大に努めるとともに、双方の製品・サービスを融合させ、得意先の戦略実現・課題解決に貢献する高付加価値型ビジネスモデルの創出に注力いたしました。しかしながら、前年同期の業績に寄与した大型案件が終息したほか、急激な円高の進行が利益を下押しする要因となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は254億18百万円（前年同期比15.1%減）、営業利益は4億48百万円（前年同期比32.1%減）、経常利益は5億19百万円（前年同期比27.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億43百万円（前年同期比42.8%減）となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

(半導体/デバイス)

売上高は147億1百万円で、前年同期より47億61百万円（24.5%）減少しました。

これは、通信機器向け液晶が減少したためです。

(ICT/ソリューション)

売上高は107億17百万円で、前年同期より2億33百万円（2.2%）増加しました。

これは、プリンタ等の出力機器が増加したためです。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

① 日本

通信機器向け液晶が減少したことにより、外部顧客への売上高は213億28百万円で、前年同期より38億3百万円（15.1%）減少し、セグメント利益は4億17百万円で、前年同期より1億81百万円（30.4%）減少しました。

② アジア

金融端末向け組込み製品やテレビ向け半導体が減少したことにより、外部顧客への売上高は40億89百万円で、前年同期より7億25百万円（15.1%）減少し、セグメント利益は23百万円で、前年同期より57百万円（70.8%）減少しました。

なお、連結損益計算書上の営業利益の金額は、上記の各セグメント利益に調整を行い算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産は764億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億74百万円減少しました。これは、主に受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は129億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円減少しました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は635億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億74百万円減少しました。これは、主に利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成28年3月9日に公表した数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,535	13,590
受取手形及び売掛金	33,523	31,953
有価証券	1,538	1,957
商品及び製品	11,184	11,202
繰延税金資産	354	425
その他	2,110	2,457
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	62,241	61,579
固定資産		
有形固定資産	180	173
無形固定資産	669	748
投資その他の資産		
投資有価証券	11,670	12,368
退職給付に係る資産	1,075	1,099
その他	1,064	556
貸倒引当金	△36	△35
投資その他の資産合計	13,774	13,989
固定資産合計	14,624	14,911
資産合計	76,865	76,491
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,565	9,550
未払法人税等	142	250
未払消費税等	6	5
賞与引当金	130	266
その他	1,150	1,380
流動負債合計	10,994	11,454
固定負債		
退職給付に係る負債	802	797
繰延税金負債	542	603
その他	603	88
固定負債合計	1,948	1,489
負債合計	12,943	12,943

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	38,997	38,255
自己株式	△4,178	△3,649
株主資本合計	61,827	61,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,085	1,267
繰延ヘッジ損益	9	△12
為替換算調整勘定	743	431
退職給付に係る調整累計額	183	187
その他の包括利益累計額合計	2,021	1,873
新株予約権	72	59
純資産合計	63,921	63,547
負債純資産合計	76,865	76,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
売上高	29,947	25,418
売上原価	27,559	23,306
売上総利益	2,387	2,112
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△14	△0
給料及び賞与	614	604
賞与引当金繰入額	143	137
退職給付費用	26	34
賃借料	86	82
減価償却費	35	58
その他	834	746
販売費及び一般管理費合計	1,726	1,663
営業利益	661	448
営業外収益		
受取利息	26	11
受取配当金	18	33
仕入割引	4	3
投資有価証券評価益	43	—
為替差益	—	38
その他	5	12
営業外収益合計	98	99
営業外費用		
売上割引	0	1
投資有価証券評価損	—	23
為替差損	31	—
固定資産廃棄損	0	0
支払手数料	3	3
その他	6	1
営業外費用合計	43	28
経常利益	716	519
特別利益		
投資有価証券売却益	330	—
特別利益合計	330	—
特別損失		
投資有価証券売却損	101	—
特別損失合計	101	—
税金等調整前四半期純利益	944	519
法人税、住民税及び事業税	344	211
法人税等調整額	△0	△35
法人税等合計	343	175
四半期純利益	601	343
親会社株主に帰属する四半期純利益	601	343

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年2月1日 至 平成28年4月30日)
四半期純利益	601	343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	422	181
繰延ヘッジ損益	0	△22
為替換算調整勘定	△77	△311
退職給付に係る調整額	5	3
その他の包括利益合計	349	△148
四半期包括利益	951	195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	951	195
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

①自己株式の消却

平成28年2月23日開催の取締役会決議により、会社法第178条の規定に基づき、平成28年3月2日付で自己株式600,000株を消却いたしました。これにより、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ7億3百万円減少しております。

②自己株式の取得

平成28年3月9日開催の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定に読み替えて適用される同法第156条第1項の規定に基づき、自己株式150,000株を取得いたしました。これにより、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1億99百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式の額が36億49百万円となっております。

(セグメント情報等)

① 前第1四半期連結累計期間(自平成27年2月1日至平成27年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,131	4,815	29,947	—	29,947
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,383	1,601	3,985	△3,985	—
計	27,515	6,417	33,932	△3,985	29,947
セグメント利益	599	81	680	△19	661

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 当第1四半期連結累計期間(自平成28年2月1日至平成28年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,328	4,089	25,418	—	25,418
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,045	90	2,136	△2,136	—
計	23,374	4,180	27,555	△2,136	25,418
セグメント利益	417	23	441	7	448

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 品目別売上高

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)		増減額 (百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
半導体/デバイス	19,463	65.0	14,701	57.8	△4,761
ICT/ソリューション	10,483	35.0	10,717	42.2	233
合 計	29,947	100.0	25,418	100.0	△4,528